いしかわ食育推進委員会構成団体の 『令和5年度食育事業報告及び 令和6年度食育事業計画』

目次

取組事業	団体名
1~3	金沢学院大学
4~7	北陸学院大学
8	石川県料理学校協会
9	石川県農業協同組合中央会
10	(福)石川県社会福祉協議会 保育部会保育士会
11)	(一社)金沢市中央市場運営協会
12	(一社)石川県私立幼稚園協会
13~14	(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団
15	(公社)石川県栄養士会
16~17	石川県 P T A連合会
18	(公社)石川県看護協会
19~20	いしかわ農業振興協議会

取組事業	団体名
21)	石川県栄養教諭·学校栄養職員 研究会
22	石川県漁業協同組合
23	(公社)石川県調理師会
24)	(特非)消費者支援ネットワークいしかわ
25~33	石川県食生活改善推進協議会
34)	石川県高等学校長協会
35)	石川県婦人団体協議会
36	(一社)石川県歯科医師会
37)	(公社)石川県食品衛生協会
38	(公社)石川県薬剤師会
39	石川県生活協同組合連合会
40	石川県農業法人協会

団体名

金沢学院大学 栄養学部 栄養学科

事業名 かほく市 牛涯学習フェスティバル

> 妊婦 幼児 乳幼児

小学生 中学生

(5)⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進

高校生 大学生

若年者 20~30歳代

中高年 40~65歳 65歳以上

内容

対象

• 連携団体等

高齢者



令和5年度食育事業報告

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

取組内容

•対象

1. 取組内容

かほく市からの依頼により官学連携事業の一環として協働実施された 「生涯学習フェステバル」に於いて、市民の健全な食生活を実践するため の食事チェック&アドバイスをSATシステム器機を活用し、市民の栄養相 内容 談を4年生6名が担当した。 SATシステム器機の活用は、参加者が昨日食べたメニューを料理や食

材のフードモデルから選択し、コンピュータにより算出された栄養素について、

・時期・場所各個人に合わせた栄養改善のアドバイスを行うものである。 連携団体等2. 開催日 令和5年10月29日(土)

3. 会 場 かほく市市民体育館

4. 対象者 かほく市民 (SAT体験者数:167名) 5. その他

大学側からの協力:①食育SATシステム器機貸出 ②学生(4年6名) ③教員2名

令和6年度食育事業計画

令和6年10月27日(日) 実施予定 取組内容 •時期•場所

他団体との連携(協力)

可能な取り組み

「生涯学習フェスティバル」での市民への栄養改善アドバイスは、 成果、 混雑するため 所感等 栄養士としての知識が付いた4年生であったことが良い結果を得た。

他団体と連携

他団体と連携

したい取り組み

令和5年度食育事業報告及び令和6年度食育事業計画 事業名 大学生・短大生による高校生への食育事業

団体名

栄養学部 栄養学科

金沢学院大学



妊婦 高校生 高齢者 若年者 中高年 幼児 対象年代 乳幼児 中学生 大学生 40~65歳 65歳以上 20~30歳代 第4次いしかわ 食育推進計画」の (5) 倒若い世代に対する食育の推進 具体的な取り組み

9月 4日

小学生

令和 5 年度食育事業報告

に該当する番号

内容

取組内容

•時期•場所

対象

·連携団体等

成果、

所感等

(1)授業実施者 栄養学科 3年生6名、2年生6名、1年生3名

- (2) 実施日程
 - ·県立松任高等学校(対面) ・金沢学院大学附属高等学校(対面)9月22日 1年生2クラス
 - ·県立金沢辰巳丘高等学校(対面) 10月27日 ・県立大聖寺実業高等学校(オンライン)
- (3) 授業内容
- 高校生の食生活等に関するアンケート結果を踏まえながら、朝食の役割

- や重要性、栄養バランス、朝食内容のレベルアップについて説明するととも
- に、クイズやワークを取り入れることで自己の生活習慣や朝食の食事内容
- を振り返り、改善することができる内容とした。 また、簡単な朝食レシピを動画で紹介することで、自ら朝食を作ってみよ うとする意欲を持たせることができるよう試みた。

きるような授業に発展させていきたい。

クイズやワークを取り入れ、学生との対話や生徒同士の意見交流の時間 を確保することで、生徒が自己の朝食について見直す機会を作ることがで きた。また、朝食内容を改善するためのワーク時では、大学生からの助言

が生徒の理解や実践意欲を深める手立てとなった。 事後アンケートでは高校生の実践意欲がうかがえるような感想が多くみら れたが、今後は生徒たちが実践意欲を継続し、望ましい生活を習慣化で

1年生3クラス

1年生2クラス

·県立大聖寺実業高等学校

内容

取組内容 11月17日 2年生1クラス

•対象

(2) 取組内容 •時期•場所

高校生の食生活等に関するアンケート結果を

令和6年度食育事業計画

(1) 実施時期および対象

·県立松任高等学校

·金沢学院大学附属高等学校 10月下旬 1クラス

10月下旬 3 クラス

11~12月 ト旬 3クラス

習慣を振り返り、自己の課題をとらえ、改善しよう

とする実践意欲を持たせる工夫を取り入れた内

・連携団体等 踏まえながら、朝食の重要性や栄養バランスにつ いて説明するとともに、1食分の食事内容や生活

容とする。

他団体との連携(協力)

他団体と連携 可能な取り組み

令和5年度食育事業報告及び令和6年度食育事業計画 事業名 「大学生・短期大学生による食育メッセージ発信事業」

小学生

中学生

石川県のホームページに、学生が考案したレシピを動画にして掲載し、若

若い世代が興味・関心を持つテーマを設定し、学生がテーマに沿ったレシ

7月~レシピを各担当大学(金沢大学・北陸学院大学・金沢学院大

石川県健康福祉部少子化対策監室が主催し、、各大学との連携で行

前年度の令和4年度には、食育テーマごとの紹介動画が作成されており、

1年をかけ、各大学の分担により、若い世代の食育につながる豊富な

テーマのレシピ動画が公開された。令和4年度に作成されたテーマの紹介と

学・北陸学院短期大学・金沢学院短期大学)の学生に募集をかけ、

高校生

大学生

若年者

20~30歳代

妊婦

乳幼児

令和5年度食育事業報告

い世代への食育を発信する。

合わせ、より興味を引く内容となった。

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み に該当する番号

内容

取組内容

•対象

成果、

所感等

連携団体等われた。

幼児

(5)⑭若い世代に対する食育の推進

ピを考案し、それを動画にしてホームページで配信をした。

・時期・場所 11月~レシピを選考し、1月に動画を撮影し、ホームページに掲載した。

前年度に引き続き若い世代へ発信する食育の取り組みを行った。

団体名

内容

取組内容

•時期•場所

対象

• 連携団体等

他団体と連携

可能な取り組み

他団体と連携

したい取り組み

栄養学部 栄養学科

マ学院大学

3

高齢者

65歳以上

令和6年度食育事業計画

し、各大学との連携で行う。

他団体との連携(協力)

石川県健康福祉部少子化対策監室が主催

4	~	₹ 1	1
\mathbf{z}	7	//	7
~	4	7	V
	L	4	_

中高年

40~65歳

Δ.
玉
兴

金:
栄:

団体名

北陸学院大学 健康科学部栄養学科ミッション食育グループ (4)

いいじい食育教室 事業名

「お米のおいしさ再発見!① デコおにぎりでクリスマスプレートを作ろう! | 妊婦 小学生 高校生 若年者

幼児 乳幼児

(1)④体験型食育の推進

中学生

①学生による講話 お米の良いところを紹介した後、お米にちなんだクイズ

大学牛 20~30歳代 (1)②食を楽しむ力(知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる)の育成

高齢者 中高年 40~65歳 65歳以上

内容

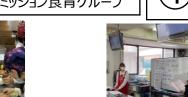
取組内容

•時期•場所

対象 • 連携団体等

他団体と連携

したい取り組み



令和6年度食育事業計画

令和 5 年度食育事業報告

対象年代

第4次いしかわ

食育推進計画」の 具体的な取り組み

こ該当する番号

所感等

取組内容:

を出題した。 内容 主食がお米(石川県産米・混ぜご飯)の主食主菜副菜 ②調理実習 と揃うワンプレートランチ及びお楽しみデザート作りを行った。 取組内容 •時期•場所 日時: 令和5年12月16日(土) 10時~12時 •対象

•連携団体等場所:北陸学院大学 調理実習室 対象:扇台児童館に集う児童 14名 連携団体:扇台児童館

内容は未定だが、同時期に扇台児童館と連携し

食育活動を実施する予定である。

他団体との連携(協力)

栄養学を学ぶ学生との調理体験の場の提供 他団体と連携 イベントにおける、栄養学を学ぶ学生による 可能な取り組み 食育ブース出展

参加児童は学生が手順を優しく教え、見守る中で、料理を楽しんだ。感 想には「お姉さんたちが優しく話してくれてうれしかった。」「クッキングがとても 成果、

楽しかった」「お米には栄養があって、とてもおいしいということを知りました」な どがあり、この取り組みにより日本人の主食であるお米に興味関心を持つ きっかけづくりができた。また、作ることや食べることを楽しむというねらいも達 成できたと考える。

団体名

中高年

北陸学院大学 健康科学部栄養学科ミッション食育グループ

5

いいじい食育教室 事業名

「お米のおいしさ再発見!② 飾り巻き寿司にチャレンジ! | 妊婦 小学生

(1)④体験型食育の推進

幼児

中学生

大学牛

高校生

20~30歳代 40~65歳 (1)②食を楽しむ力(知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる)の育成

若年者

65歳以上

内容

取組内容

•時期•場所

対象

• 連携団体等

高齢者



内容は未定だが、同時期に扇台児童館と連携し

令和 5 年度食育事業報告

乳幼児

対象年代

第4次いしかわ

食育推進計画」の 具体的な取り組み

こ該当する番号

取組内容

•時期•場所

•対象

取組内容: ①外部講師による講話 お米の種類やお寿司の歴史、巻きすや海苔の 話など、 内容 当日実習する巻き寿司にちなんだ内容。

> ②調理実習 ペンギンの飾り巻き寿司作りを行った。 10時~12時

日時:令和6年1月13日(土)

いも達成できたと考える。

•連携団体等場所:扇台公民館

対象:扇台児童館に集う児童 17名 連携団体:扇台児童館

他団体との連携(協力)

栄養学を学ぶ学生との調理体験の場の提供 他団体と連携 イベントにおける、栄養学を学ぶ学生による 可能な取り組み 食育ブース出展 他団体と連携 したい取り組み

食育活動を実施する予定である。

講師のリードに従って、学生と参加児童が一緒に飾り巻き寿司を作った。 参加児童からは「作るのはむずかしかったけどおいしかったし楽しかった」「家 成果、 でも作ってみたいと思った」「お米は主食用に300種類もあると分かった」な どの感想があり、この取り組みにより日本人の主食であるお米に興味関心 所感等 を持つきっかけづくりができた。また、作ることや食べることを楽しむというねら

団体名|北陸学院大学

内容

取組内容

•対象

•連携団体等

·時期・場所 いる



対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20~30歳代	中高年 40~65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み に該当する番号	(3)⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進(4)⑪消費者と生産者の交流の促進(3)⑨食文化に関する情報の収集と発信 (6)迎食品ロス削減の推進						

小松市西尾地区を拠点とし、地域の伝統食の1つである西尾の「さけかぶら」を当時関わりのあった住民と交流し、学生の手で復活を目指し、地

今回の活動の一環として、地元の松東みどり学園の児童に「西尾のさけ

○ 令和5年度食育事業報告

事業名|発酵食教室(さかかぶら復活事業)

域活性化を目的としたものです。

内容 かぶら」について授業を実施し、実際に漬込みを行いました。また、松東みどり学園で食育授業を行った後、それを受けて、学園の児童及び家族や地元の人達を対象に漬け込み教室を実施しました。 ・時期・場所・対象・連携団体等 ・連携団体等 ・連携団体等 ・ ① 松東みどり学園 家庭室 ②オーフ観音下 西尾 サテライトラボ 対象 ① 6年生30名 ② 地域の方々 8組

○ 令和 6 年度食育事業計画

○ 他団体との連携(協力)

引き続き、

他団体と連携 可能な取り組み 地域の方々と以前の味を目指したい 他団体と連携 したい取り組み たい

さけかぶらの復活と地域の方々に普及を計画して

今年度は、手取川遡上の鮭のほか、地元産のかぶを使うことが出来ました。子ども達にかつて盛んにつくられたさけかぶらを知ってもらい、誇りに思ってもらうことが出来ました。

かぶの牛産者と交流が出来ました。

(5)⑭若い世代に対する食育の推進

団体名 北陸学院大学



事業名 大学生・短期大学生による高校生への食育授業 妊婦 小学生 高校生 若年者 中高年 高齢者 幼児 対象年代 乳幼児 中学生 大学生 40~65歳 65歳以上 20~30歳代 第4次いしかわ



令和5年度食育事業報告

食育推進計画」の

具体的な取り組み に該当する番号

成果、

所感等

取り組み内容 高校牛の食に関する意識向上と正しい食牛活の実践につなげることを 目的として、栄養学を学ぶ学生が講師となり、講義形式で授業(45 分)を実施した。食事の栄養バランス、朝食の重要性、野菜の取り方、 内容 間食の取り方等について、高校性にとって分かりやすく、実践につながるよう に学生の経験を生かした具体例やクイズ、グループワーク、簡単朝食レシピ の動画などを織り交ぜながら進行した。 取組内容 ・時期・場所 ①2023年6月26日 場所: 鹿西高等学校/対象: 3年生 24名 ②2023年7月11日、13日、14日 場所:鶴来高等学校/対象:1年生 対象 ・連携団体等110名 ③2023年9月25日 場所:穴水高等学校/対象 1年生 29名 ④2023年12月6日 場所:北陸学院高等高校/対象 1年生 350名 実施主体 石川県健康福祉部少子化対策監室

学生の高校時代の経験をもとに、高校生にありがちな食事例を挙げ説明

した。高校生の実情に即した内容にすることで、高校生にとって共感しやす

く、自分の問題として捉え、関心を持って聞いている様子が伺えた。講師と

なった学生にとっては「人にわかりやすくどう伝えるか」を考える機会となり、さ

らに自身の食牛活を振り返るきっかけともなったと考えられる。

令和6年度食育事業計画

令和5年度と同じ 時期 内容 2024年7月 鶴来高等学校1年生 2024年9月 穴水高等学校1年生 2024年9月または10月 金沢商業高等学校1年生 取組内容 ·時期·場所 2024年12月 北陸学院高等学校 •対象 ·連携団体等実施主体

石川県健康福祉部少子化対策監室

可能な取り組み 他団体と連携

他団体と連携

他団体との連携(協力)

したい取り組み

団体名

石川県料理学校協会

8

~地産地消・ガンバレじわもん食材~ 事業名 「世界に飛立つ 新感覚 SUSHI コンテスト」

幼児

(3) ⑨食文化に関する情報の収集と発信

(5)倒若い世代に対する食育の推進

乳幼児 中学生 (1)③子どもの基本的な生活習慣の形成 第4次いしかわ

小学生

大学生

高校生

20~30歳代 40~65歳

若年者 中高年

(6)②多様な暮らしに対応した食育の推進

65歳以上

取組内容

対象

(6) 18各種団体等の連携・協力体制の推進 (3)⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進(6)⑲食育の推進に関する情報発信

高齢者

令和5年度食育事業報告

妊婦

対象年代

食育推進計画」の

具体的な取り組み

に該当する番号

内容

•対象

成果、

所感等

米づくり体験農園設置事業

~地産地消・ガンバレじわもん食材~「世界に飛立つ 新感覚 SUSHI コンテスト」

- レシピ応募期間:令和5年8月1日(火)~10月7日(土)
- 応募内容:石川の食材を使った、和・洋・中華の新しいSUSHIレシピ(自由課 題・未発表作品に限る)
- 応募資格:中学生、高校生、短大・大学生、専門学校生、料理学校生徒、 一般(どなたでも応募可)※グループ参加も可(2人以内)
- 取組内容 応募書類審査の上、実技審査 (1次書類選考の10作品)
- ・時期・場所 2次審査 日時:令和5年11月12日(日) 会場:青木クッキングスクール
 - 審査委員による総合評価の上、各賞の決定・表彰
- ・連携団体等● 実技審査の結果をとりまとめた小冊子を作成し関係団体等に配布

連携団体等:NPO日本食育インストラクター協会、一般社団法人全国料理学校協会、中部料理学校協会

後援・協賛:農林水産省北陸農政局、石川県、金沢市教育委員会、石川県栄養士会、米新品種「ひゃくまん穀」普及推 随委員会、NPO日本食育インストラクター協会、一般社団法人全国料理学校協会、中部料理学校協会、NHK金沢 放送局、北國新聞社、北國新聞文化センター、北陸放送、テレビ金沢、金沢ケーブル㈱、㈱米心石川、味の素㈱、カゴメ㈱、 ヒガシマル醤油㈱、キューピー㈱、伯方塩業㈱、DM三井製糖(株)、ハウス食品㈱、ケンミン食品㈱、はごろもフーズ㈱、JF石

川県漁業協同組合、石川県食肉事業協同組合連合会、金沢エナジー㈱、㈱福光屋(順不同)

地産食材をいかした心和むじわもん「新感覚 SUSHI コンテスト」開催により新しい味の 発見、アイディアあふれる多彩なレシピが中学・高校・短大・大学・専門学校・料理学校・ -般の方々から128点応募があり、書類選考した10作品による料理実技選考を行った。 調理実技は農林水産省北陸農政局消費・安全部長森下武様、石川県栄養士会田 中弘美様および石川県料理学校協会の会員各校のメンバーにより審査・選考をし最優 秀賞1点、優秀賞2点が選ばれた。ユニークな発想、地産地消の思い入れが熱くかがやく

光景が見られた。「石川県は食材の宝庫」能登・加賀の里海里山から新鮮なじわもん食 材が創造豊かにコンテストの中で活躍した。 食材の特性を生かし、世界や日本の人達の嗜好に合う工夫がされていた。健康への関 心が一層高まる中、料理の基礎知識、応用力、創造力を育み、心身の健康につなげて 頂けるよう更に啓蒙して参りたい。

令和6年度食育事業計画

昨年度と同様を実施

「じわもん丼コンテスト」(仮称) 内容

● 応募期間:

令和6年8月1日(木)~10月5日(土)(予定) ● 2次審查

日時: 令和6年11月10日(日)(予定)

•時期•場所

連携団体等:農林水産省北陸農政局、石川県、金 ・連携団体等沢市教育委員会、石川県栄養士会、JA全農いしか

わ、JFいしかわ、石川県食肉事業協同組合連合会、

金沢エナジー㈱、NHK金沢放送局、北國新聞社、北

事業名:~地産地消・ガンバレじわもん食材~

國新聞文化センター、テレビ金沢、北陸放送、金沢 ケーブル㈱ (順不同・予定)

他団体との連携(協力)

他団体と連携料理教室開催の請負、料理講習会への講師派 可能な取り組み遺、食文化に関する講座・講演

県内各地の食文化情報の収集への協力、修学 他団体と連携 旅行生や地元学生への郷土料理調理体験実 したい取り組み 習や食文化講座の開催

団体名 石川県農業協同組合中央会 9

事業名	米づくり体験農園設置事業、他							
対象年代	妊婦 乳幼児							
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み に該当する番号	<i> </i>	検型食育の	推進					

学童に対し、米づくりの体験を通して米の大切さ・米への親しみ、さらには食生

活の現状と問題点、食糧事情等、米を中心とした日本型食生活の啓蒙、普及

令和 5 年度食育事業報告

1. 米づくり体験農園設置事業

	を図ることを目的に、令和5年度は113校が参加した。
内容	2. 農業・JAに関する小・中学生各種コンクールの実施 県下全小中学生に対して、作文・絵・書道・ポスターのコンクールを実施し、 食・農業の重要性や役割について、理解を広めた。応募点数(作文104点、絵 画215点、書道7,753点、ポスター364点)農林漁業まつりで優秀作品の展
取組内容	示を行った。
·時期·場所	
·対象	3. 副読本の配布

- •連携団体等

 - 県下全小学校5年生に対して、学習用副読本「いしかわの農業」を作成配布
 - (12,000部)。
 - 4. おにぎりの日(毎月2日) の設定 おにぎりの日として定めた毎月2日に、JA直売所、イベント等において、おに
 - ぎりとおにぎりの簡便性を紹介した広告入りのポケットティッシュを配布し、ごはん 食の大切さを周知するとともに米の消費拡大を促した(13JA、76イベント)。 米づくり体験農園の田んぼについて、担い手が不足し、田んぼを管理していただく

農家さんの後継者を探すのが困難な地区があります。また、能登半島地震により 成果、 田んぼへの被害も影響しています。子供たちが継続的に米づくり体験農園に取り 所感等 組めるよう、田んぼを貸していただける農家さんとのつながりをどのうようにして確保 するか、今後の課題として認識しています。

令和6年度食育事業計画

1. 米づくり体験農園設置事業 R6年度は107校から参加の意向があり、県、県下 JAと連携を図り、各小学校で実施。

おにぎりの日において、県内の学校、プロスポーツ団

りのポケットティッシュを配布し、ごはん食の大切さを周

知するとともに米の消費拡大につなげる。また、JA直 売所や J A におけるイベント等にて、おにぎりの配布・

PR活動を行うことで、おにぎり・ご飯の魅力について

2. 農業・JAに関する小・中学生各種コンクールの実施 昨年と同様に実施

内容 3. 副読本の配布 昨年同様、県下全小学校5年生に対して、学習用 副読本「いしかわの農業」を作成配布し、農業や食に

対する学習に役立てる。 取組内容 ・時期・場所 4. おにぎりの日(毎月2日) の設定

- •対象
- ・連携団体等体等に、おにぎりとおにぎりの簡便性を紹介した広告入
 - 知ってもらう。

他団体との連携(協力)

可能な取り組み 他団体と連携

他団体と連携

したい取り組み

団体名 石川県保育士会

保育所での取り組み 事業名

(食材と栄養について興味を持ち、食の大切さを知る。) 妊婦 小学生 高校生 若年者 中高年

大学生

20~30歳代

40~65歳

中学生

(2)④体験型食育の推進 第4次いしかわ

食育推進計画」の 具体的な取り組み (2)⑤地域交流型食育の推進

幼児

(2)⑥給食を通した食に関する理解促進







令和 5 年度食育事業報告

乳幼児

対象年代

こ該当する番号

•時期•場所

対象

•連携団体等

◎身近な海の食材について知る 知っている海藻の名前を子どもに尋ねたり、給食に出てくるメニューの中で 海に関する食材を紹介したりする。 海藻(ホンダワラ・ワカメ・あおさのり・ヒトエグサ・エビなど)を用意し、触れた り匂いを嗅いでみたりし、観察する。 内容 ○食材を調理し、食べる。 取組内容 用意した海藻を一つずつすり潰し、感触や香りを感じたり、食材の違いを

* 対象児 : 5歳児

*場所:5歳児保育室

: 12月 *時期

*連携団体:能登理海教育研究所

感じたりしながら、海藻ふりかけを作る。

出来た海藻ふりかけを給食時に食べる。

令和6年度食育事業計画

内容 【内容】食の体験活動を通じて、食べ物に関心を 持ち、 【時期】年間を通して 取組内容 ·時期·場所 【対象】0~5歳児 ・対象 【連携】各家庭など

食の大切さを知る

他団体との連携(協力)

他団体と連携

可能な取り組み 他団体と連携 したい取り組み

• 連携団体等

食材を五感で感じながら調理したり、食べたりしていた。また、子どもたちの 成果、 馴染みのない食材(ホンダワラ、ヒトエグサ等)も紹介することで毎日の給 食の食材が何から出来ているのか調べたり、保育士に尋ねたりする姿が見 所感等 られるようになり、食材への興味、関心が深まったように思う。

団体名

(一社)金沢市中央市場運営協会

事業名 市場から発信する金沢の食文化事業、市場ブランドPR事業

妊婦 対象年代 乳幼児

第4次いしかわ

食育推進計画」の

具体的な取り組み

に該当する番号

内容

取組内容

•時期•場所

幼児

小学生 中学生 高校生 大学生

(3)⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進 (6)⑲食育の推進に関する情報提供

若年者 20~30歳代 (3) ⑨食文化に関する情報の収集と発信

中高年 40~65歳

(4)迎食品関連事業者等による地産地消の促進

高齢者 65歳以上

令和 5 年度食育事業報告

① 市場見学と料理教室 令和5年10月1日(日) 当市場・食育会館スタジオDO

市内の小中学生と保護者 8組・19人

(1)②食を楽しむ力の育成

(2)④体験型食育の推進

- 二番セリ見学・DVD(市場の仕組・役割など)視聴、地場産物を使用した 料理教室(五郎島金時ときのこの鶏飯、鮭の西京焼き)
- ② 市場見学と模擬せり体験
- 令和5年11月11日(土)、当市場内 市内の小中学生と保護者 10組・22人 市場見学・DVD(市場の仕組・役割など)視聴、地場産物を利用した模
- 擬せり体験 ③ 市場PR事業

リポーター:トマト王子(芸人)、冨優香子、福島彩乃(フリーアナ)

- •対象 Podcast「市場で発見」市場関係者等へのインタビュー音声を発信 ·連携団体等® イベント時、「野菜くだもののエキスパートに聞く」シリーズなど全15回実施
 - テレビ番組内のレギュラーコーナー(旬ネタ@市場)で、市場関係者が旬の食材や 調理法等

を紹介(毎週木曜16時頃~ 約10分 年間48回)

参加体験型事業については、新型コロナ感染防止対策も講じながら実施するこ とができ、青果物や水産物の流通のしくみや市場の役割、地物食材を使った料 成果、 理の楽しさの学びに繋がったと考えている。 所感等

④ 市場ブランドPR事業

Podcastは初めての取り組みで、画像に加え音声による配信ができたことは良 かった (別途 開設者はX(旧ツイッター)で初セリや底曳き漁解禁など50回程 度配信)。食材や市場のPRについて、より効果的・効率的に実施していきたい。

令和6年度食育事業計画

動を配信

内容

取組内容 •時期•場所 対象 •連携団体等

② 市場最新情報のSNS発信 インフルエンサーを通じ、青果・水産物部の活

① 市場見学や模擬せり体験の開催

場)で、市場関係者が旬の食材や調理法等を

Facebook、X(旧ツイッター)、Podcast等 活用を充実

紹介(約10分 年間47回)

③ 市場ブランドPR事業 テレビ番組内のレギュラーコーナー(旬ネタ@市

他団体との連携(協力)

他団体と連携料理教室や出前講座における料理人や栄 可能な取り組み養士等の活用など

小学生

中学生

団体名

中高年

40~65歳

(一社) 石川県私立幼稚園協会



(2)④体験型食育の推進 第4次いしかわ

(2)⑤地域交流型食育の推進

幼児

具体的な取り組み (2)⑥給食を通した食に関する理解促進



令和 5 年度食育事業報告

妊婦

乳幼児

対象年代

食育推進計画」の

こ該当する番号

令和6年度食育事業計画

内容 各園の特色ある食育の具体例を示す。 特色ある給食の実施例を示す。 取組内容 ·時期·場所 食育アンケート実施:令和6年3月 ·対象 ·連携団体等

対象:加盟園57園

高校生

大学牛

若年者

20~30歳代

内容

•対象

連携団体等

高齢者

65歳以上

取組内容 ·時期·場所 (2)

特色ある取り組みを共有する。 食育に関する講演会や勉強会を開催する (咀嚼と運動能力について)。

令和5年度に引き続き、石川県私立幼稚

園協会加盟園に食育アンケートを実施し、

他団体との連携(協力)

食育活動アンケートを行ったところ、創意工夫した食育活動(※)を行い

他団体と連携

可能な取り組み

他団体と連携 咀嚼と運動能力の発達について、詳しい講 したい取り組み「師を依頼したい。

成果、 所感等

保護者に発信していることがわかった。これらを加盟園に展開し、自園の今 後の活動の参考にしてもらう。※例:野菜、米を育てる。給食献立を3色分け して作成し、バランスよく食べることを意識させている。保護者への給食体験会の実施 保護者を交えてのクッキング。 園での味噌づくり。 園でのブリの解体の見学等。

団体名

(公財) いしかわ結婚・子育て 支援財団

事業名 子育て支援メッセいしかわ2023

幼児

乳幼児 第4次いしかわ (1)①妊娠前からはじめる妊産婦の食育の推進(4)①消費者と生産者の交流の促進 食育推進計画」の 具体的な取り組み

(1)②食を楽しむ力の育成

(1)③子どもの基本的な生活習慣の形成

小学生

中学牛

高校生

大学生

(6) ⑱各種団体等の連携・協力体制の推進 (6) 印食育の推進に関する情報提供

若年者

20~30歳代

中高年

40~65歳

高齢者

65歳以上



令和 5 年度食育事業報告

妊婦

対象年代

こ該当する番号

成果、

所感等

〇子育て支援メッセ2023 ·開催日:令和5年11月19日(日) 10:00~16:00 ·場 所:石川県産業展示館4号館 対象:子育て中の家庭(こども~おとな) 体験の機会を提供した。 内容 取組内容 体験コーナーの実施 •時期•場所 <ブースでの活動例> •対象 ·連携団体等

・内 容:子育て家庭を対象としたイベントを開会し、様々な情報や 会場には子育て・子育ちを支援する各種企業がそれぞれ ブースを構え活動し、食育関連団体の参画や食に関する

> ・幼児用飲料の紹介 和菓子作り体験 ・牛乳の普及啓発 ・アレルギーに関する"食の配慮" ・食育クイズ • 育児栄養相談 ・野菜が取れるメニューの紹介

※来場者数約10,000人

〇子育て支援活動という観点から食育情報の提供・啓発を行った。 ○食に関して情報提供のできる生産者(企業)・団体の参画による

ブース活動により、概ね目標を達成することが出来た。

令和6年度食育事業計画

内容 〇子育て支援メッセ2024 取組内容 •時期•場所

•対象

•連携団体等

·開催日:令和6年11月17日(日) ·場 所:石川県産業展示館4号館 対象:子育て中の家庭(こども~おとな) •連携団体:未定

他団体との連携(協力) 他団体と連携・子育て支援メッセ会場内での情報提供でき

したい取り組み

可能な取り組みる"場"の提供 他団体と連携

小学生

中学生

高校生

大学生

若年者

団体名

(公財) いしかわ結婚・子育て 支援財団



|--|

乳幼児 第4次いしかわ (1)②食を楽しむ力の育成

(1)③子どもの基本的な生活習慣の形成

幼児

(3)⑦食文化の継承につながる食育の推進

中高年 高齢者 65歳以上 20~30歳代 40~65歳

(5) ⑭若い世代に対する食育の推進 (5) ⑯高齢者に対する食育の推進



令和 5 年度食育事業報告

妊婦

対象年代

食育推進計画」の

具体的な取り組み

こ該当する番号

• 連携団体等

年代・性別を問わず、誰にとっても関心の高い共通テーマである「食」を 中心に、 実践を目的とした週替わりランチ事業や、料理教室、イベント等 を行い多世代が情報交換や仲間づくりのできる交流機会の創出をおこなっ

令和5年度:11回開催

ている。 ○しあわせキッチン料理教室 (月1回程度開催) 内容 令和5年度:8回開催 参加者数: 延べ84名 〇おうちおやつ教室(月3回程度開催) 取組内容 令和5年度:30回開催 参加者数: 延べ233名 •時期•場所 ○男の料理教室 「シニア」 (月1回程度開催) •対象

令和5年度:12回開催 参加者数: 延べ88名 〇二十四節気季節会 「伝承・家庭料理] (月1回程度開催)

令和5年度:10回開催 参加者数: 延べ158名 〇石のスープの会 [持ち寄り食づくり] (月1回程度開催)

教室スタイルもコロナ以前に戻り、食育事業全体の参加者も増加した。

参加者数: 延べ64名

令和5年度は、利用者アンケートを踏まえ、食育ランチを実際に作って 成果、 食べる料理教室「しあわせキッチン料理教室」を新たに開催。離乳食講座 と比べ間口が広がったことから、参加者の増加につながった。 所感等

令和6年度食育事業計画

令和6年度も、引き続き幅広い世代を対象と した食育業事業を実施し、多世代交流の促進や 内容 施設利用者の満足度を向上を図りたい。 また、近年の食材費の高騰により、従来教室の 内容の見直しを図る他、新年度より新たに食材 取組内容

なる食育事業を図っていきたい。

の使い切りをメインとした「しあわせ調理実習室」

を実施予定。時代に即した食の工夫などを 盛り

·時期·場所 ・連携団体等込むことにより、家庭での食環境の向上の一助と

•対象

他団体との連携(協力)

可能な取り組み 他団体と連携

他団体と連携

したい取り組み

団体名

(公社)石川県栄養士会



事業名	栄養ケア・ステーション事業	(県民に対する事業)
-----	---------------	------------

妊婦

乳幼児

対象年代

第4次いしかわ

食育推進計画」の

具体的な取り組み

に該当する番号

内容

取組内容

•時期•場所

•対象

• 連携団体等

成果、

所感等

幼児

(5) 単 若い世代に対する食育の推進

(5) ⑯ 高齢者に対する食育の推進

小学生 中学生

高校生 大学生

(5)⑤ 健康寿命の延伸につながる食育の推進(5)⑩ 各種団体等の連携・協力体制の推進

若年者 20~30歳代

中高年 40~65歳

(5) ⑨ 食育の推進に関する情報提供

高齢者 65歳以上

(5) ⑰ ボランティア等の育成・活動の推進

令和 5 年度食育事業報告

栄養ケア・ステーション事業

(科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援をとおして県民の公療衛生の向 トに寄与する事業)

1. 健康教育事業

- ・いきいきライフ栄養講座(生活習慣病予防のための栄養の講座)
 - R5.12.15川北町にて ・小松市いきいきサロンへの講師派遣 ・金沢市老人連合会への講師派出
 - 各種団体の講座等への講師派出
- 2. 栄養相談事業
- ・栄養ワンダー2023in石川
- 内容: 三講話&栄養相談 「間食のすすめ! |
 - R5.7.28 フォーラム七尾にて 第44回金沢健康づくりフェア
 - (栄養・食事相談、体験等を通した食生活改善の普及)
 - R5.9.23~24 金沢健康プラザ大手町にて
 - ・いしかわ介護フェスタ2023R5.11.4 石川県産業展示館にて
 - ・ 能登半島地震災害支援 (避難所での栄養・食事相談)、他

健康情報の発信に積極的に取り組んだ。 また、各種団体、機関と連携して栄養改善事業に資することができた。

令和6年度食育事業計画

健康教育事業

内容

取組内容 ·時期·場所 •対象

·連携団体等

2.栄養相談事業

・栄養ワンダー2024 in 石川

・いきいきライフ栄養講座

(生活習慣病予防の栄養講座)

健康づくり関連催事での栄養・食事相談

・電話相談窓口の開設(石川県栄養士会) 事務局において電話、メール等による栄養・ 食事相談等)

県内2~4地区 令和6年6月~令和7年3月

各種団体の講座等への講師派出、他

他団体との連携(協力)

食と健康に関する研修会、調理講習会、栄 他団体と連携 養相談事業に管理栄養士・栄養士の講師 可能な取り組み派遣、食と健康に関する教材の提供(レシ

ピ集、リーフレット他) 他団体と連携栄養ケア・ステーション事業として医療機関と したい取り組みの連携、他の職能団体との連携

(4)⑫食品関連事業者等による地産地消の促進

団体名 石川県PTA連合会 **16**

事業名 七尾市立山王小学校 食育体験

妊婦 小学生 高校生

幼児

中学生

若年者 大学牛 20~30歳代

高齢者 65歳以上

令和5年度食育事業報告

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

内容

対象

成果、

所感等

乳幼児

中高年

40~65歳

令和6年度食育事業計画

栽培中です。

内容

同校区の七尾東部中学校にて8月24日

き出しなどを行う予定です。

取組内容 •時期•場所 •対象 連携団体等

(土) に林間学校(日帰り)を開催予定です。 災害時に役立つアウトドア体験や防災訓練、炊

現在、育友会会長自ら炊き出し材料の野菜を

食育体験 スギョ北陸丁場見学 取組内容 親子で製品の行程を見学しました。 •時期•場所

令和5年7月29日(十)

午前・午後の2部制で開催しました。 通常では見られない工場を見学でき、

·連携団体等 試食体験もありました。70名の参加がありました。

自分たちの地元で様々な水産加工食品が作られ、世界中に流通してい ることを肌で感じられたことは良い経験になったと思います。 地元のことを好きになってくれるきっかけになったらいいなと思いました。

他団体との連携(協力)

他団体と連携 上記はやまびこ荘にて開催予定です。

可能な取り組み 他団体と連携 防災訓練の講師として七尾鹿島消防本部 したい取り組みの方をお招きしたい

中学生

大学牛

20~30歳代

石川県PTA連合会 団体名



事業名 給食試食会 七尾市立山王小学校 妊婦 小学生 高校生 若年者

(2)⑥給食を通した食に関する理解促進

幼児

第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み こ該当する番号



令和5年度食育事業報告

乳幼児

対象年代

•対象

• 連携団体等

令和6年度食育事業計画

内容 令和5年6月16日(金) 同校のランチルームにて開催しました。 取組内容 保護者が給食を食べて、感想等を交流しました。 ·時期·場所

学年制限をかけずに募集したところ47名の参加者がありました。

保護者・担当委員より

内容

中高年

40~65歳

取組内容 •時期•場所 •対象 • 連携団体等

他団体との連携(協力)

他団体と連携

したい取り組み

他団体と連携秋にバザーも開催予定です。 可能な取り組み「近隣の飲食店・小売店との連携予定です。

7月3日(水)同校におきまして

給食試食会を開催予定です。

味付けや献立の工夫など参考になった。 成果、 人気メニューはレシピサイトに公開していることを知りました。 所感等 同校が給食センターになっており、少人数で1000人分もの 給食を提供していることを知って、改めて給食への感謝を実感しました。

団体名 (公社) 石川県看護協会 (18)

事業名	教育研修 高齢者の「食べる力」を考える							
対象年代	妊婦 乳幼児							
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み に該当する番号								

令和 5 年度食育事業報告

内容

取組内容

•対象

成果、

所感等

① 高齢者の「食べる」を支援する 日時:令和5年10月13日(金)13:30~16:30 WEB研修 講師:公立能登総合病院 歯科口腔外科部長 長谷 剛志 氏

性肺炎高齢者の食支援

受講者数:112名 ·時期·場所② 訪問看護基礎研修

ねらい:高齢者の「食べる」を支える知識と支援の方法を学ぶ

内容:高齢者の「食べる」のしくみと働き、認知症高齢者の食支援、誤嚥

日時:令和5年10月27日(金)9:00~12:00 連携団体等会場:石川県看護研修センター 講師:石川県立中央病院

摂食・嚥下障害看護認定看護師 垣内 美香 氏 ねらい:訪問看護に必要な基本的知識・技術を習得する

内容:食生活・嚥下に関する援助

受講者数:19 名

向上につながる研修となった。

いきたい」「多職種とも情報共有し、協力・連携しながら食支援を行っていき たいし ② 感想「低栄養状態の方に栄養を摂ることの大切さをお伝えしていきたい」「食 事の時のポジショニングを見直していきたい」「誤嚥の予防に努めたい」

看護専門職として、対象と状況を理解できる力を養い、実践を以て看護の質

① 感想「食べる力、機能を適切に評価して、食べる楽しみと生きる力をケアして

令和6年度食育事業計画

① さらにパワーアップ! 高齢者の「食べる」を支援する 日時: 令和6年10月25日金13:30~16:30

WEB研修

谷剛志 氏

内容

•対象

•連携団体等

内容: 高齢者の「食べる」のしくみと働き、認知症高 齢者の食支援、誤嚥性肺炎高齢者の食支援 取組内容 ② 訪問看護基礎研修 •時期•場所 日時: 令和6年10月24日(水) 9:00~12:00

法を学ぶ

講師:石川県立中央病院 摂食・嚥下障害看護 認定看護師 垣内美香 氏 ねらい: 訪問看護に必要な基本的知識・技術を習

会場:石川県看護研修センター

講師:公立能登総合病院歯科口腔外科部長 長

ねらい: 高齢者の「食べる」を支える知識と支援の方

内容:食生活・嚥下に関する援助

得する

他団体との連携(協力) 他団体と連携 健康づくり・介護イベントへの摂食・ 可能な取り組み 嚥下障害看護認定看護師等の派遣

いしかわ農業振興協議会 団体名



事業名 米粉クッキー体験コーナー

妊婦 幼児 対象年代 乳幼児

小学生 中学生

大学生 20~30歳代 40~65歳 (1)②食を楽しむ力(知る・育てる・調理する・食べる)の育成

若年者

高校生

高齢者 65歳以上

10月21日 🕕 午前受付:9:30 より 午後受付: 13:00 より \$13:30 ~ \$14:00 ~ \$714:30 ~ \$15:00 ~ 915:30 ~



令和5年度食育事業報告

第4次いしかわ

食育推進計画」の

具体的な取り組み

こ該当する番号

・米粉を使った簡単な料理方法でクッキー作りを指導。 トースターで手軽にできるレシピを紹介し家庭での米の消費拡大に貢献 する。 内容 親子で実際に作ってみて、食べてみて、 米粉利用の簡単さ、おいしさを知ってもらう。 取組内容 •時期•場所 (時期) 令和5年10月21日(土)、22日(日) •対象 ·連携団体等 (場所) 石川の農林漁業まつり会場 (石川県産業展示館4号館) (参加組数) 113組

中高年

令和6年度食育事業計画

内容 未定 取組内容 •時期•場所 •対象 •連携団体等

他団体との連携(協力)

他団体と連携

可能な取り組み

他団体と連携 したい取り組み

成果、 所感等

体験を通じて、食を作る楽しさや喜び、大切さを親子で深めていただくこと ができた。

団体名

中高年

40~65歳

いしかわ農業振興協議会



事業名 小学生等を対象とした食育活動(金沢地区協議会の取り組み)

小学生

中学生

高校生

大学生

若年者

20~30歳代

第4次いしかわ

幼児

食育推進計画」の (4)⑩子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進 具体的な取り組み に該当する番号



令和 5 年度食育事業報告

妊婦

乳幼児

対象年代

内容

対象

成果、

所感等

【金沢地区】 だいこん収穫体験

時期:令和5年10月13日(金)参加者:明成小学校5年生47名

場所:生産者圃場 JA金沢市砂丘地集出荷場他

【金沢大野支部】 五郎島金時の収穫体験

時期:田植え令和5年11月9日(木)参加者:大野町こども園51名 【金沢川北支部】稲の栽培体験

時期:田植え令和5年5月17日(水)

参加者:大浦小学校5年生 61名

【金沢安原支部】 加賀野菜、加賀太きゅうり生産者による授業

取組内容 (太きゅうりを提供) •時期•場所 時期:令和5年6月7日(火) 参加者:伏見台小学校5年生

・連携団体等【金沢安原支部】 加賀野菜、金沢そだち生産者による出前授業 (当日の調理実習で「加賀太胡瓜のあんかけ」を食す)

時期:令和5年6月16日(金)

参加者:大阪府大阪市立岸里小学校5年生 4クラス140名 【金沢安原支部】 加賀野菜、源助大根生産者による授業

(源助大根を提供)

時期:令和5年11月16日(木) 参加者:米泉小学校5年生

生産者自ら紹介したり、普段触れることがない作業を体験することで農産

物に対する理解を

深めることができた。

大阪府の小学校に対するオンライン授業では、県外に向けたPRにもなった。

令和6年度食育事業計画

内容

取組内容 •時期•場所 •対象 •連携団体等

令和 5 年度と同様のイベントを予定

他団体との連携(協力)

他団体と連携 可能な取り組み

中高年

40~65歳

若年者

20~30歳代

石川県栄養教諭・学校栄養職員 団体名 研究会

高齢者

65歳以上



石川の伝統的な食文化についての理解を深める 事業名

学校給食の普及・定着等につながる取組 妊婦 小学生 高校生

幼児

(2)⑥給食を通した食に関する理解促進

① 学校給食への積極的な地場産物、郷土料理の導入

② 学校給食を生きた教材として活用した食育の授業の実施

● 地場産物を活用した献立及び資料を作成した。献立を学校給食に取

食育推進計画」の 具体的な取り組み (3)⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進

中学生

大学牛

(3) ⑧給食での郷土料理等の積極的な導入 こ該当する番号



令和 5 年度食育事業報告

乳幼児

対象年代

第4次いしかわ

内容

取組内容

•時期•場所

対象

·連携団体等

成果、

所感等

令和6年度食育事業計画

③ 学校・家庭・地域・関係機関が連携した食育体験や行事の実践

内容

取組内容

•時期•場所

1. 学校における食育の推進

•対象 • 連携団体等

(1)学校給食に地場産物を使用 (2)地域産物に係る食に関する指導

2. いしかわの伝統的食文化 (1)学校給食での郷土に伝わる料理の 積極的な導入 (2)郷土料理の歴史、食材などを学ぶ取組

他団体との連携(協力)

り入れ、作成した資料を活用して食に関する指導を実施した。 地場産物給食レシピを作成することができた。 ● ICTを活用した地場産物の指導資料を作成した。

他団体と連携

可能な取り組み

団体名

石川県漁業協同組合



事業名 食育活動

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

内容

取組内容

·時期·場所

・対象 • 連携団体等

成果、

所感等

妊婦 乳幼児

幼児

(5)⑭若い世代に対する食育の推進

小学生 中学生

高校生 大学牛

若年者 20~30歳代 65歳以上

中高年

40~65歳

高齢者



令和 5 年度食育事業報告

《冊子の配布》

取組内容:水産業をより身近に感じられるよう「金沢の水産業」冊子

を配布

対象:市内の全小学校5年生

連携団体: 金沢市 《市場見学、セリ見学》

取組内容:市場見学、セリ見学による実体験教室

時期:4月~3月 場所:石川県漁協かなざわ総合市場

《おさかな料理教室》

取組内容:しもおきひろこ先生を迎え、魚の捌き方や魚を使った

料理教室を開催 時期:5月、7月、9月、12月、2月、3月(年6回)

場所:金沢勤労者プラザ

連携団体: FMいしかわ

《ホームページを利用した P R 活動》

取組内容:石川県の漁師がオススメする魚介類、料理法を紹介

連携団体:全国漁業協同組合連合会

料理教室では、あまり魚を捌いたことの無い参加者も真剣に取り組んでいた。 小学生の参加者の中には、最初、魚の血を見て怖がる子もいたが、後半には

魚に触れることもでき、料理を楽しんでいた。

セリ見学では、実際のセリの様子を見ていただき、セリ体験も一部実施しており、 参加者からの評判も良い。

令和6年度食育事業計画

昨年同様に実施

内容

取組内容 時期・場所 対象 •連携団体等



他団体との連携(協力)

石川県森林組合連合会より、県産材を使用し 他団体と連携た、まな板と割り箸を提供いただき、イベントやおさ 可能な取り組みかな料理教室で使用し、県産材のPRをおこなっ

団体名 (公社)石川県調理師会

> 高齢者 65歳以上

内容

•連携団体等

他団体と連携



事業名	料理講習	会				
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20~30歳代	中高年 40~65歳
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み こ該当する番号	(5)⑮健原	東寿命の延	の継承につ 伸につなが 連携・協力	る食育の推	進	

令和6年度食育事業計画

令和 5 年度食育事業報告 【取組内容】 【時期】

調理師•一般

【場所】

内容

取組内容

·時期·場所【対象】

調理技術の向上と、県民の健康づくりに寄与することを目的とする。 令和5年7月6日·令和6年3月7日

•対象 ·連携団体等【連携団体】 各商工会

志賀町文化ホール・富来行政センター

他 当会各ブロックにて各種講習会開催

【取組内容】料理講習会 【時期】令和6年7月より順次(詳細未定) 取組内容 【場所】石川県調理師会各ブロック内 ·時期·場所【対象】調理師·一般 •対象

他団体との連携(協力)

今年度は「能登ふぐ」や「加賀太胡瓜」などの石川の食材を用いて、調理・ 成果、 実食を行った。地域の食文化継承について、具体的かつ明確に伝えること 所感等 ができたと感じている。 牛涯を通して心身の健康を支えるため、年齢に関係なく食育の推進を図 ることの必要性を再認識した。

例年、当会役員が講師を務め「料理講習会」を開催している。

調理に関する講師派遣 可能な取り組み 他団体と連携 災害時における炊き出しなどの連携依頼 したい取り組み (石川県と協定締結)

(4)⒀地場産物や環境に配慮した農業に関する情報提供と利用促進

団体名

いしかわ

(特非) 消費者支援ネットワーク



事業名

第4次いしかわ

食育推進計画」の

具体的な取り組み

に該当する番号

内容

取組内容

·時期·場所

対象

成果、

所感等

図りたい。

妊婦 対象年代 乳幼児

幼児

(4)⑪消費者と生産者の交流の促進

(3)⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進

(4)⑩子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進

小学生 中学生 高校生 大学生

各会員団体の取り組み・成果、所感・食育事業計画・他団体との連携

若年者 20~30歳代 (5) ⑭若い世代に対する食育の推進

中高年 40~65歳

(6)②多様な暮らしに対応した食育の推進

(6) 卿食育の推進に関する情報提供

(6)②食品ロス削減の推進

高齢者 65歳以上



令和5年度同様に実施 その他オンラインや体験企



令和5年度食育事業報告

(1)②食を楽しむ力の育成

·石川県生活学校連絡会

地産地消料理教室、避難者への汁物提供、食品ロス削減「フードドライブ」の

実施、子ども・大人食堂の実施、子ども宅食、フードパントリー、 食品□ス削減啓発活動(小冊子配布)等

・生活協同組合コープいしかわ

バケツ稲・トマトチャレンジ、とうもろこし、レタス・小松菜収穫体験 等 ·石川県青年団協議会

『こども合宿in金沢2023』にて、とり野菜みそ鍋づくり体験、加賀戦士 ・連携団体等ヤサイダーショー鑑賞 ・金沢エコライフくらぶ

> 省エネ・エコクッキング教室の開催、フードドライブの運営、子ども宅食 運営支援、食品ロス削減の講演 等

・石川県生活学校連絡会・・・子どもたちには体験を通じた学びと食の大切さを、大

人には健全な食牛活を実践する力を伝えることができた。 ・生活協同組合コープいしかわ・・・食育農業体験では、4年ぶりに園地(中本農 園)での開催をすることが出来、多くの親子に参加いただいた。企画によっては、自

宅での生育、オンラインでの行事等を開催。収穫等の体験では、お取引先様との連 携を図った活動ができた。 ・石川県青年団協議会・・・普段、保護者の方に作ってもらっているご飯が、自分達 で作るとこんなに大変なのかということを感じてもらい、感謝の気持ちを持てるように なってもらえると良いと思う。また、加賀野菜を身近に感じて美味しさを味わってもらい、 大変さの中にも料理を作る楽しさを感じて、一層「食」について興味を持ってもらいた

・金沢エコライフくらぶ・・・金沢ではフードドライブの認知度が高まり、取り組む団体や 学校が増えている。今後は県内の自治体や市町社協と連携して食品の地域循環を 令和6年度食育事業計画

・石川県生活学校連絡会(令和5年度同様に実施) ・生活協同組合コープいしかわ

画を検討

取組内容 •時期•場所

•対象 • 連携団体等

内容

来年1月に県内小学生を対象に、『こども合宿 2024』(仮称)を実施し、子供たちに調理実習 (夕食づくり) を行ってもらう。 可能な限り地元の食

•石川県青年団協議会

材を使用し、地産地消や地元の名物などについても 興味を持ってもらう機会としたい。 ・金沢エコライフくらぶ(令和5年度同様に実施)

他団体との連携(協力)

石川県生活学校連絡会 栄養士会からの講師派遣、フードバンクいしか

わ・社会福祉協議会と連携してフード・ドライブや 料理教室の開催 他団体と連携 ・生活協同組合コープいしかわ 可能な取り組み

との連携

当組合との連携を希望される企業や団体などと の連携 金沢エコライフくらぶ いしかわフードバンク・ネット、金沢版ことも宅食

(5)⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進

団体名

石川県食生活改善推進協議会



事業名	家庭訪問による減塩普及活動

小学生 妊婦 幼児

中学生

高校生 大学生

若年者 中高年 40~65歳 20~30歳代

高齢者 65歳以上

【内容】家庭訪問によるみそ汁の塩分濃度の測

令和5年度食育事業報告

乳幼児

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

対象

連携団体等

【内容】お隣さん、お向かいさん、推進員自身の家庭の味噌汁の

内容 塩分濃度を「減塩くん」を使って測定し、減塩を普及した。 【時期】令和5年6月~12月 取組内容 【対象】一般県民 ·時期·場所 【地区】19地区

【実績】軒数:4,669軒 人数:12,879人

令和6年度食育事業計画

内容

定 【時期】令和6年6月~12月 取組内容

【対象】一般県民 ·時期·場所 【地区】17地区(2地区休会中) •対象 •連携団体等

他団体との連携(協力)

他団体と連携 可能な取り組み

他団体と連携 したい取り組み

毎年家庭訪問や教室等で減塩のすすめや工夫を推進している。 家庭訪問では、地域住民が快く受け入れてくださり、減塩の工夫や調理 成果、 方法等の対話で喜ばれる。 所感等

以前に比べ少しずつ減塩に対する意識は高まっている。 しかし、一部で濃い味を好む方もいるため、減塩活動は続けたいと思ってい る。

団体名

40~65歳

20~30歳代

高齢者

65歳以上

内容

石川県食生活改善推進協議会



事業名	食育推進	進普及啓発	事業			
対象年代	妊婦	♦₩1日	小学生	高校生	若年者	中高年

幼児 乳幼児 中学生 大学生

食育推進計画」の (6)⑲食育の推進に関する情報提供 具体的な取り組み こ該当する番号



令和5年度食育事業報告

対象年代

第4次いしかわ

令和6年度食育事業計画

【内容】スーパーや地域のイベント等で「毎月19日は食育の日、家族そ 内容 ろって食事をしましょう」と声をかけティッシュを配布し、「食育の日」 の普及啓発を行った。 取組内容 【時期】令和5年6月~令和6年4月 ·時期·場所【対象】一般県民 •対象 【地区】19地区 連携団体等 【実績】6,175部配布

【内容】「食育の日 |の広報啓発活動 【時期】R6年6月~12月 【対象】一般県民 取組内容 ·時期·場所【地区】17地区(2地区休会中) •対象 連携団体等

他団体との連携(協力) 他団体と連携

のぼり旗を立て、推進員が地域のイベントや健診会場等で呼びかけする他 可能な取り組み

他団体と連携 したい取り組み

成果、 に、公民館の窓口等に食育推進のティッシュを設置してもらう等の協力を 所感等 いただき、多くの県民に「食育の日」を普及することができた。

団体名

石川県食生活改善推進協議会



事 業 名 	米粉料塩 	性 晋及事業					
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20~30歳代	中高年 40~65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み	(6) ⑩食育の推進に関する情報提供						



令和5年度食育事業報告

こ該当する番号

【内容】米粉を取り入れた料理教室の開催 内容 【時期】令和5年6月~令和6年1月 【対象】一般県民 取組内容 【地区】19地区 ·時期·場所 【実績】料理教室参加者数:610人 対象 •連携団体等 資料配布部数:340部

令和6年度食育事業計画

内容 【内容】米粉を取り入れた料理教室の開催 【時期】令和6年6月~12月 【対象】一般県民 【地区】17地区(2地区休会中)で 取組内容 ·米粉料理普及事業 ·時期·場所 ・「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及活 •対象 動」のうち1事業を選択して実施 •連携団体等

他団体との連携(協力)

主食用米の需要が減少する中で、新たな用途に使用できる米粉の普及

料理教室を通して、米粉を活用したメニューの普及ができた。

保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば 他団体と連携 出向いて料理教室等ができるため、食生活 可能な取り組み 改善推進員の活動を周知していただきたい。

他団体と連携 したい取り組み

成果、 が重要である。 所感等

団体名

中高年

40~65歳

石川県食生活改善推進協議会



事業名 いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及活動

> 妊婦 幼児 乳幼児

小学生 中学生

(5)⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進

高校生 大学生

若年者 20~30歳代 高齢者



令和5年度食育事業報告

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

·時期·場所

•対象

·連携団体等

【内容】料理教室や講座の開催、動画配信、教材配布により 「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」の普及を行った。 内容 【時期】令和5年4月~12月 【対象】一般県民 取組内容

【地区】19地区 【実績】料理教室・講座実施回数:46回

参加者数:604人

リーフレット配布部数:374部

令和6年度食育事業計画

内容

取組内容 •時期•場所

・対象 連携団体等

【対象】一般県民 【地区】17地区(2地区休会中)で

【時期】令和6年6月~12月

•米粉料理普及事業 ・「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及活

活用した料理教室を開催

動」のうち1事業を選択して実施

改善推進員の活動を周知していただきたい。

【内容】「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を

他団体と連携

したい取り組み

他団体との連携(協力)

保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば 他団体と連携 出向いて料理教室等ができるため、食生活 可能な取り組み

料理教室や講座、動画配信、教材配布を通じて、「いしかわヘルシー&デ 成果、 リシャスメニュー」を普及できた。 性活習慣病予防やレシピのポイントを交えてメニューを紹介し、参加者から 所感等 家庭で作ってみたいとの声があった。

団体名

石川県食生活改善推進協議会



事業名 おやこの食育教室 妊婦 小学生 高校生 若年者 中高年 高齢者 幼児 対象年代 乳幼児 中学生 大学牛 20~30歳代 40~65歳 65歳以上

第4次いしかわ 食育推進計画」の (1)②食を楽しむ力(知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる)の育成 具体的な取り組み



令和5年度食育事業報告

こ該当する番号

取組内容

·時期·場所

対象

·連携団体等

成果、

所感等

【内容】クイズや教材配布を行い 内容

「食育5つの力」「朝食と共食の大切さ」等を伝えた。 【時期】令和5年8月~12月

【対象】年長から小学生の親子 【地区】10地区

【実績】回数:25回

人数:463人

令和6年度食育事業計画

【時期】令和6年6月~12月 取組内容 【対象】年長から小学生の親子 ·時期·場所 【地区】10地区 •対象

内容

連携団体等

他団体との連携(協力)

保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば 他団体と連携 出向いて料理教室等ができるため、食生活 可能な取り組み

改善推進員の活動を周知していただきたい。 他団体と連携 魚料理アドバイザー等の資格を有する方と連 したい取り組み携し、料理教室を実施したい。

【内容】おやこを対象とした料理教室の開催

親子で共に調理体験することで、食事の大切さを学ぶのみならず、親子の ロミュニケーションを図ることができた。

団体名

40~65歳

石川県食生活改善推進協議会

事業名 全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト(第3弾)

妊婦 小学生 高校生 若年者 中高年 幼児

中学生 大学生 20~30歳代

(5)⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進

高齢者 65歳以上

内容

取組内容

したい取り組み

令和 5 年度食育事業報告 【内容】(1)朝食欠食、野菜摂取、適正体重、食事の選び方等につ

乳幼児

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

成果、

所感等

いての講話や教材配布、家庭の汁物の塩分濃度測定を 行った。 (2) 規則正しい生活習慣と食生活、生活習慣病予防、飲酒、 たばこ等についての講話や教材配布、家庭の汁物の塩分 濃度測定を行った。 (3) 低栄養予防やフレイル予防について講話や教材配布、介 内容 護予防体操、脳トレ等を行った。 【時期】令和5年8月~令和6年2月 【対象】(1)若者世代(主に高校生・大学生) ·時期·場所 (2) 働き世代(主に就労者) 対象 • 連携団体等 (3) 高齢世代(主に65歳以上の高齢者) 【地区】(1)6地区 (2) 5地区 (3) 19地区 【実績】回数・人数:(1)10回・133人 (2) 11回・135人

(3) 59回・758人

令和6年度食育事業計画

【内容】世代別の料理教室の開催

【時期】令和6年6月~12月

【対象】(1)若者世代(主に中学生・高校

(2) 働き世代(主に就労者)

(3) 高齢世代(主に65歳以上の

·時期·場所 高齢者) ·対象 【地区】(1)5地区 • 連携団体等 (2) 5地区

牛・大学牛)

(3) 17地区(2地区休会中)

他団体との連携(協力)

保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば 他団体と連携 出向いて料理教室等ができるため、食生活 可能な取り組み 改善推進員の活動を周知していただきたい。 他団体と連携

朝食欠食解消、食事バランス、減塩の必要性等について考える良いきっ かけとなった。 高齢世代では、低栄養予防やフレイル予防等について伝え、本教室に参 加することで閉じこもり予防の一助となった。

団体名

中高年

40~65歳

石川県食生活改善推進協議会



事業名 男性のための料理教室 妊婦 小学生 高校生 若年者 幼児 対象年代 乳幼児

(5)⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進

中学生 大学牛 20~30歳代

高齢者 65歳以上



【内容】男性を対象にした料理教室の開催

【時期】令和6年6月~12月

令和5年度食育事業報告

【内容】料理教室の少ない男性を対象に、調理実習や講話、教材配布 内容 を行い、食の自立支援を行った。 【時期】令和5年10月~12月

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

取組内容 【対象】成人男性 •時期•場所 【地区】5地区

対象 【実績】回数:9回 · 連携団体等

人数:110人

令和6年度食育事業計画

内容

【対象】男性 取組内容 【地区】1地区

(今年度より自由選択事業4事業のう

·時期·場所 ・対象 ちの1事業となった)

連携団体等

他団体との連携(協力)

保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば 他団体と連携

出向いて料理教室等ができるため、食生活 可能な取り組み 改善推進員の活動を周知していただきたい。 他団体と連携 魚料理アドバイザー等の資格を有する方と連

したい取り組み携し、料理教室を実施したい。

成果、 所感等

食の自立支援を行うだけでなく、本教室が男性の地域参加や仲間づくりの きっかけとなった。 減塩のコッや野菜摂取の重要性等を伝え、適切な食生活について普及 することができた。

団体名 _____

内容

取組内容

•対象

したい取り組み

石川県食生活改善推進協議会



事業名 やさしい在宅介護食教室 妊婦 小学生 高校生 若年者 中高年 高齢者 幼児 対象年代 乳幼児 中学生 大学牛 20~30歳代 40~65歳 65歳以上 第4次いしかわ



及び一般住民(県民)

(今年度より自由選択事業4事業のう

○ 令和5年度食育事業報告

の講話、

食育推進計画」の

具体的な取り組み に該当する番号

内容

)令和 6 年度食育事業計画 ———

脳の体操、教材配布等を行った。

取組内容
・時期・場所
・対象
・連携団体等
「実績」回数: 7回
人数: 23人/91人(推進員/一般)

(5)⑯高齢者に対する食育の推進

・連携団体等ちの1事業となった)

└───── ○ 他団体との連携(協力)

·時期·場所【地区】1地区

他団体と連携 可能な取り組み と連携 ではな取り組み と連携 できるため、食生活 の活動を周知していただきたい。

【内容】介護食の知識を深めるための

料理教室の開催

【時期】令和6年6月~12月

【対象】食生活改善推進員

成果、 高齢者の低栄養予防や転倒予防の為の正しい食生活への理解を深め、 高齢者に食べる楽しみを味わってもらうために家庭で実践できる料理を普 及することができた。

【内容】低栄養予防、ロコモティブシンドローム予防、介護食、口腔ケア等

(5)⒀健康寿命の延伸につながる食育の推進

団体名

石川県食生活改善推進協議会



事業名	生涯骨太	こクッキング					
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20~30歳代	中高年 40~65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ							



【内容】乳製品を使用した料理教室の開催

【時期】令和6年6月~12月

令和5年度食育事業報告

食育推進計画」の

具体的な取り組み こ該当する番号

内容

取組内容

【内容】乳製品を使用したレシピの普及、生活習慣病予防、低栄養予防 ロコモティブシンドローム予防等の講話や試作品の展示等を行った。 【時期】令和5年7月~12月 【対象】働き世代、高齢世代 【地区】7地区(1地区 震災のため実施不可)

·時期·場所 対象 【実績】回数:10回 連携団体等

人数:173人

令和6年度食育事業計画

内容

連携団体等

したい取り組み

取組内容 【対象】働き世代、高齢世代 ·時期·場所 【地区】 8 地区 •対象

他団体との連携(協力)

保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば 他団体と連携 出向いて料理教室等ができるため、食生活 可能な取り組み 改善推進員の活動を周知していただきたい。 他団体と連携

骨粗鬆症や高血圧、動脈硬化の予防のための乳製品を活用したレシピ 成果、 の普及や食の細くなる高齢者に対し、効率のよいたんぱく質食品として牛 所感等 乳・乳製品の摂取が大切であることを普及することができた。

団体名|花

内容

石川県高等学校長協会 _____



事業名	石川県立 	Z内灘高等	学校(委員	員在籍校)			
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20~30歳代	中高年 40~65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み に該当する番号	(2)⑤地域交流型の食育の推進						
○ 令和 5	在度食者	事業報台	Ę				令和6年

○ 令和6年度食育事業計画

Γ_L ΔΔ4 /+- /r=#α_L ΔΔ4 /+-/- L

•連携団体 金沢大学

内容

取組内容

•時期•場所

•対象

·連携団体等

・「大学生・短期大学生による高校生への食育授業」の実施 ・令和5年10月3日(火)13:25~14:15 3年選択フードデザイン(10名) ・令和5年10月13日(金)10:40~11:25 11H(30名) 11:25~12:20 12H(30名) ・講師 金沢大学の学生6名(10/3 3名、10/13 3名)

・時期:10月中旬予定
 ・場所:本校教室
 ・時期・場所・対象
 ・対象:1年生全員(78名)
 ・連携団体等
 ・連携団体:金沢大学
 石川県少子化対策監室

令和6年度

食育授業I

の実施

したい取り組み

本校では朝食の欠食率が高いことが課題であり、毎年「朝食の大切さについての授業を実施している。生徒は年齢の近い学生の授業であるため、興味・関心を持って授業に参加していた。その後の保健相談課が実施している生活習慣アンケートでも、朝食摂取状況が上がっていると報告があったので、食育授業の実施は成果があると思われる。

石川県少子化対策監室

他団体との連携(協力)他団体と連携 朝食の大切さに関する学生派遣や教材・食 可能な取り組み 材の提供他団体と連携

「大学生・短期大学生による高校生への

(3)⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進

団体名

石川県婦人団体協議会



事業名 食文化継承 笹寿司 と 昆布巻き

> 妊婦 小学生 高校生 幼児

中学生 大学牛

若年者 中高年 20~30歳代 40~65歳

高齢者 65歳以上



笹寿司は 講習会を希望する団体を募集し



令和5年度食育事業報告

乳幼児

対象年代

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み に該当する番号

内容

取組内容

·時期·場所

•対象

·連携団体等

成果、

所感等

金沢市校下婦人会連絡協議会では 食文化継承を継続的に実践して

きている ● 笹寿司は 祭りの日にハレのメニューである

特に秋祭りでの獅子舞が各地域で盛んであり、その日の為の押しずし を人気の笹寿司として 会員に広めている 6~7月の金沢産の 笹の採取と洗浄、保存から 作業は 始まる

● 昆布巻きは 歯舞の漁港から 北方領土返還を求めて 全地婦連の

企画である「早煮昆布」の拡売を 見込む 昆布の消費は 石川県が全国1位であり 家庭でのだし だけでなく メニューとして食卓に登場する

お正月メニューでの普及を見込み 実習する 巻く魚は ニシン ではなく 手軽なししゃもを利用

石川県として年1回 調理実習 金沢市として年2回 各校下婦人会での出前講座 6回

笹寿司を実習

料理教室として、まず昆布巻きを実習し、煮込んでいる間に、 金沢の押しずしの型枠や「紺のり」という海藻を使用することなど説明

内容

令和6年度食育事業計画

|令和5年度の活動継続 石川県の食文化の継承につながる食育の推進

6月の笹取りから参加してもらう 取組内容 ・時期・場所 対象は 会員である

進まない

対象 出前講座として 各地区婦人会での活動を推進 • 連携団体等 大学生等に紹介したいが会員減少により企画が

他団体との連携(協力)

可能な取り組み 他団体と連携

他団体と連携

したい取り組み

団体名 (一社) 石川県歯科医師会



事業名	口腔機能	低下予防	に対する取	り組み			
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20~30歳代	中高年 40~65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ 食育推進計画」の 具体的な取り組み に該当する番号		東寿命の延	伸につながる	る食育の推	進		

令和5年度食育事業報告

内容

取組内容

· 連携団体等

いしかわ介護フェスタ 2023/11/4(土)@県産業展示館

オーラルフレイル診断の実施。中高年以上の来場者を中心に、オーラル

・時期・場所 フレイル(口腔虚弱)を、PCタブレットによる問診から診断し、歯科衛生 士により歯科保健指導を実施した。

内容

取組内容

•時期•場所

対象

• 連携団体等

令和6年度食育事業計画

いしかわ介護フェスタ 2024/11/9(土)@県産業展示館 オーラルフレイル診断の実施。中高年以上の来

診断し、適切な指導を行う。

場者を中心に、オーラルフレイル(口腔虚弱)を

他団体との連携(協力)

他団体と連携 可能な取り組み

他団体と連携 したい取り組み

いしかわ介護フェスタでは、75名の受診者に現在の口腔内や口腔虚弱の 成果、 状況を説明し、今後の口腔機能の維持や増進について指導した。嚥下 機能の低下が疑われる受診者には、誤嚥性肺炎等についての知識や注 所感等 意点を伝えることができた。

団体名

高齢者

65歳以上

(公社)石川県食品衛生協会

事業名 食と健康を考える懇談会 小学生 高校生 妊婦 若年者 中高年 幼児 対象年代 乳幼児 中学生 大学生 20~30歳代 40~65歳

第4次いしかわ 食育推進計画」の (6)⑲食育の推進に関する情報提供 具体的な取り組み に該当する番号

令和5年度食育事業報告

食と健康を考える懇談会の開催 令和6年2月27日(火)に、金沢市内(木越団地町会会館)で 開催 内容

講演-身近にできる食中毒予防(講師:金沢市保健所衛生指 導課 担当者) ·時期·場所

取組内容

対象

•連携団体等(3)

一般消費者、食品事業者、行政機関による

質疑応答及び意見交換

連携団体名 – 金沢市木越団地町会、金沢市食品衛生協会

令和6年度食育事業計画

令和6年度も、「食と健康を考える懇談会」を開 内容 取組内容 •時期•場所

•対象

• 連携団体等

催します。 8月に金沢市内で開催を予定しています。

② 講演内容は、食の安全安心に関する話題で テーマは検討中です。

③ 一般消費者、食品事業者、行政機関(保健 所)による意見交換

地区町会

4) 連携団体名 – 金沢市食品衛生協会、開催

他団体との連携(協力)

他団体と連携 可能な取り組み

したい取り組み

他団体と連携

食と健康を考える懇談会を開催することにより、多くの市民の方々に 成果、 「食の安全、安心」について、正しい知識を普及できた。 所感等 さらに、この事業を継続的に実施していきたい。

令和5年度食育事業報告及び令和6年度食育事業計画 団体名 事業名 学校薬剤師による指導(石川県薬剤師会) 妊婦 小学生 高校生 若年者 中高年 幼児 対象年代 乳幼児 中学生 大学生 20~30歳代 40~65歳 第4次いしかわ (1)③子どもの基本的な生活習慣の形成 食育推進計画」の 具体的な取り組み (2)⑥給食を通した食に関する理解促進 こ該当する番号 令和5年度食育事業報告



高齢者

65歳以上

取組内容

•時期•場所

•対象

•連携団体等

(公社)石川県薬剤師会

38)

内容 内容

取組内容 学校薬剤師が行う、学校保健委員会での保健指導 •時期•場所 ・対象 ·連携団体等

学校からの依頼があれば、

食育を通して体の健康と結び付けて講演を行う

したい取り組み

他団体との連携(協力) 他団体と連携 必要に応じて栄養教諭と連携 可能な取り組み 成果、 間違ったダイエットの知識など、体の健康について理解を深めた 所感等 他団体と連携

団体名

石川県生活協同組合連合会

(39)

参加方法

各自宅

各白宅

各自宅 会場参加

会場企画

会場企画

会場企画

各自宅

事 耒 石 艮月石勤(土石励内組ロコーノいしかり)	事業名	食育活動	(生活協同組合コープいしかわ)
-----------------------------	-----	------	-----------------

(1)②食を楽しむ力

小学生 妊婦 高校生 対象年代 幼児 乳幼児 中学生

(4)⑪消費者と生産者の交流の促進

若年者 中高年 大学生 20~30歳代 40~65歳

高齢者 65歳以上

(知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる) の育成



連携団体

ぶった農産

ぶった農産

令和 5 年度食育事業報告

第4次いしかわ 食育推進計画」の

具体的な取り組み

こ該当する番号

	2023年度食	育活動			
	月	活動名	参加者	連携団体	参加方法
	4月~10月 初旬	コープバケツ稲チャレンジ♪ (稲の芽だしから稲刈りまでを 体験!)	53家族	ぶった農産	各自宅
内容	5月~9月末	コープトマトチャレンジ♪ (加工用トマトの苗植えから収 穫、調理までを体験!)	30家族	JA小松市	各自宅
	8月	サタデーどうもろこし	1,170名	中本農園	会場参加
	10月	レタス・小松菜収穫体験	50家族125名	中本農園	雨天中止
取組内容	3月	コポ丸といっしょにお花見しよう	100名	_	各自宅
・時期・場所 ・対象 ・連携団体等	開催期間中	ツ稲チャレンジ及びコープトマト: はLINEのオープンチャットで、 交流の場を作りました。	チャレンジ企画で	ごは、	

親子に参加いただくこととなった。

(4)⑩子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進

令和6年度食育事業計画

活動内容

コープバケツ稲コース

コープ水田体験コース

2024年度

内容 取組内容 •時期•場所 対象 •連携団体等

他団体と連携

(田植え・草取り・稲刈り) <u>___</u> コープトマトコース JA小松市 ケチャップづくり コーミ株式会社 サタデーとうもろこし 中本農園 8月 10月 レタス・小松菜収穫体験 中本農園 市場セリ見学 10月 県漁連 11月 おうちで食育企画 ※その他オンラインや体験企画を検討しております。

他団体との連携(協力)

① 食育農業体験では、4年ぶりに園地(中本農園)での開催をするこ

可能な取り組みあれば積極的に連携を図りたいと思います。

収穫等の体験では、お取引先様との連携を図った活動ができました。

他団体と連携 当組合の取引先や協同組合連携にて講師を依 したい取り組み類しているため、現段階では特にありません。

当組合との連携を希望される企業や団体などが

企画によっては、ご自宅での生育、オンラインでの行事等を開催しまし

成果、

所感等

た。

とができ、多くの

団体名

石川県農業法人協会 (農事組合法人和多農産)



事業名	修学旅行生を対象とした田植え作業体験

妊婦 小学生 高校生 幼児 対象年代 乳幼児 中学生

若年者 中高年 大学牛 20~30歳代 40~65歳

高齢者 65歳以上 能美の修学旅行目玉は農業

令和5年度も行う予定でしたが諸事情により出来

令和 5 年度食育事業報告

第4次いしかわ

食育推進計画」の 具体的な取り組み

こ該当する番号

内容

取組内容

·時期·場所

対象

成果、

所感等

•連携団体等

◆取組内容(令和4年度) 神奈川県横浜市の中学生(約170人)に修学旅行で農業体験を してもらう。

しました。

田植えのマニュアルを事前に作成し勉強してもらう。 当日は裸足で農業関係者の補助のもと田植えを行う。 また、ベテラン年配者の手植えを見ていただいたり、

農業者のコメントも付け加え、中学生や先生全員に収穫したお米を

最新の無人田植えロボットや最新の農業機械を見てもらうなどいろいろな 農業事情を説明した。 収穫の10月には5月から9まで各月の苗の成長記録を冊子に郵送

(1)②食を楽しむ力の育成(4)⑩子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進

(2) ④体験型食育の推進 (5) ⑭若い世代に対する食育の推進

プレゼントしました。

- ◆時期 2023年5月28日(日)
- ◆場所 能美市来丸町の田んぼ

農業者としても感動をいただきました。

- ◆対象 横浜市港南台第一中学校 3年生 約170人
- ◆連携団体 能美市 農業関係者

事前の田植えの仕方の説明や、当日のベテラン年配者の田植え実技のおかげで スムーズに田植え体験を行うことができました。最新の無人田植え機に子供たち はあまり驚いた様子はなく、大人たちが驚いて感動していました。田植え前に最新 農業機械の価格を当てるクイズ大会をしましたが、今の中学生の高額な金銭感 覚におどろきました。秋に農業体験の田んぼでとれたお米を学校に送りましたが、

色紙に寄せ書きを書いて送ってくれたり、個人的に御礼のお手紙をいただいたり、

令和6年度食育事業計画

内容

取組内容 次年度以降も、関係機関の協力が得られれば実 ·時期·場所施予定

対象 • 連携団体等

ていません。

他団体との連携(協力) 他団体と連携

可能な取り組み

能美市だけでなく、小松市や加賀市(温泉 他団体と連携 施設)など他の市町村とも連携して農業の したい取り組み 理解を深める活動がしたいです。